

たものだそうだが、奥さんの前に出ると威厳を身にまとうようになるのだとの裏話を聞くことができたのも面白かった。

以上のお二人の外にも、ソフトボールチームの一員だった Dr. Tarby などいろいろな先生とも親しくしていただいたが紙面の都合で触れられないのは残念だ。

話題があまりに個人的なことに終始したが、読者の中には今後、何かの事情でこれらの先生に会われる方もおられることと思うので、お人柄の紹介も満更、無汰なことでもないであろう。ともあれ、私にとつてのリーハイは、ここには触れなかつた多数の友人達にめぐり会えたこともあり、「遊」学の意義にあふれたものであつた。

国際会議報告

第 24 回国際耐火物会議

高 島 啓 行*

第 24 回国際耐火物会議 (XXIV International Colloquium on Refractories) は、1981 年 9 月 24~25 日、西独アーヘンの Aix-la-Chapelle において開催された。

アーヘン工科大学の鉱物冶金学研究所、ボンの耐火物研究所、デュッセルドルフの VDEh の共催で、参加国は 21 か国、参加登録人数は 400 余名であつた。

会議は、アーヘン工科大学の採鉱冶金学部長および鉱物冶金学研究所 W. Krönert 氏の歓迎および開会のあいさつで始まり、2 日間にわたり 20 の論文の発表と討議が行われた。論文の国別内訳は、西独 13、米、仏、

ハンガリー、ベルギーそれぞれ 1、そして日本からは 3 で新日鉄、品川白煉瓦、住友金属のそれぞれ 1 であつた。

本会議のメインテーマが“工業炉用耐火物とその省エネルギー利用”ということで、発表論文の大半がセラミックファイバーに関係するものであり、欧州においてもセラミックファイバーに関する研究が非常に熱心に行われていることがわかつた。

なかでも、セラミックファイバーの材質に関する論文が多く、その耐久性が焦点になつており、実炉への適用、施工法に関する論文は少なかつた。

会議全体の印象として、ドイツ語以外の発表論文に対する討議がやや低調なのが気になつた。

発表された個々の論文に対して、耐火物の専門外である筆者には残念ながら解説の能力がないが、下表に発表全論文の表題、著者、国名をまとめて示し、読者の参考に供したい。

No.	表 題	著 者	国名
1.	軽量耐火物の熱伝導におよぼす組織および材料特性の影響	H. P. Große	西ドイツ
2.	熱伝導率の測定方法の比較	L. Hagemann	"
3.	Al ₂ O ₃ -SiO ₂ 系高耐熱性セラミックファイバーの結晶生成挙動	R. Ganz W. Krönert	"
4.	断熱ファイバー製品の実験室テスト	P. Schroth 他 2	USA
5.	断熱材に対する種類のガス雰囲気の影響	P. Dietrichs W. Krönert	西ドイツ
6.	ファイバー耐火物の適用についての原則	J. Delobel 他 1	フランス
7.	耐熱温度 1600°C の多結晶耐火アルミナファイバー	E. Rastetter W. R. Symes	西ドイツ
8.	セラミックファイバーによる加熱炉の省エネルギーの理論と実際	H. Schulz	"
9.	カーボン材料およびグラファイトベースの断熱材の最高耐熱温度	F. Wagner	"
10.	鉄鋼業における耐火物と省エネルギー	K. Sugita 他 2	日本(新日鉄)
11.	セラミックの鉱物学的性質の研究と耐火イソライト材料の使用結果	J. Albrecht 他 4	西ドイツ
12.	セラミックファイバー内張りによるバッチ炉の燃料原単位の低減	M. Yoshinaga H. Takashima 他 3	日本 (住友金属)
13.	工業炉における耐火物の省エネルギー適用について	J. Mutch	イギリス
14.	金属の加工や運搬の容器に断熱耐火材料を使用する効果について	W. Klein	西ドイツ
15.	既設および新設加熱炉の耐火物構造による省エネルギーの可能性	N. Meyer	"
16.	省エネルギーのためのバッチ炉のライニングについて	K. Naito T. Nishina 他 1	日本 (品川白)
17.	工業炉の熱交換器用溶融耐火材料	T. Acs I. Horváth	ハンガリー
18.	Procédé PYROGUM de réparation à chaud des fours industriels	J. Piret	ベルギー
19.	冶金工場における省エネルギー耐火物の適用による省エネルギー	G. König	西ドイツ
20.	軽量耐火物製造のための高温トンネル炉のエネルギー消費の最適化	W. Weitkämper K. J. Schröder U. Leusmann	"

* 住友金属工業(株)中央技術研究所 波崎研究センタ